



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月24日

上場会社名 大丸エナウィン株式会社 上場取引所 東
コード番号 9818 URL <https://www.gas-daimaru.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 古野 晃
問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員財務部長 (氏名) 塚本 晃久 TEL 06-6685-5106
半期報告書提出予定日 2024年11月12日 配当支払開始予定日 2024年12月11日
決算補足説明資料作成の有無: 無
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	14,839	14.0	343	111.0	392	86.8	253	140.7
2024年3月期中間期	13,022	△6.6	162	△9.4	210	△6.3	105	△51.4

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 281百万円 (464.3%) 2024年3月期中間期 49百万円 (△70.5%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	33.11	—
2024年3月期中間期	13.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	20,881	14,341	68.7
2024年3月期	21,828	14,134	64.8

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 14,341百万円 2024年3月期 14,134百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	12.00	—	13.00	25.00
2025年3月期	—	13.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	0.3	1,300	23.2	1,380	18.4	870	18.6	113.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

2025年3月期中間期	8,046,500株	2024年3月期	8,046,500株
2025年3月期中間期	391,221株	2024年3月期	405,877株
2025年3月期中間期	7,647,944株	2024年3月期中間期	7,630,161株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益及び包括利益計算書	5
中間連結会計期間	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	6
(会計方針の変更に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、製造業において堅調な設備投資需要により景況感が改善し、また、非製造業においても価格転嫁の進展やインバウンド需要の増加もあり景況感が若干改善しております。先行きについては、物価上昇による需要の減少やコストの増加、人手不足の深刻化等の影響も懸念され、不透明な状況が続いております。

このような環境のもとで、当社グループの売上高は、L P ガスの出荷量が前年同期と比べ増加し、またL P ガスの仕入価格に連動する販売単価が上昇したこと等により、14,839百万円と前年同期と比べ1,816百万円(14.0%)の増収となりました。

損益面では、売上高の増加に伴い、売上総利益は、4,733百万円と前年同期と比べ162百万円(3.5%)の増益となりました。販管費は、4,389百万円と前年同期と比べ18百万円(0.4%)の減少となり、営業利益は、343百万円と前年同期と比べ180百万円(111.0%)の増益となりました。

営業外収益及び営業外費用を加減算した経常利益は、392百万円と前年同期と比べ182百万円(86.8%)の増益となりました。法人税等控除後の親会社株主に帰属する中間純利益は、253百万円と前年同期と比べ148百万円(140.7%)の増益となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

① リビング事業

当セグメントにおきましては、住宅設備部門の販売が減少したものの、L P ガスの出荷量が前年同期と比べ増加し、またL P ガスの仕入価格に連動する販売単価が上昇したこと等により、売上高は、10,252百万円と前年同期と比べ1,391百万円(15.7%)の増収となりました。住宅設備部門の販売の減少により売上総利益は微減となったものの、販管費が減少したため、セグメント利益(営業利益)は、45百万円(前年同期は31百万円の損失)となりました。

② アクア事業

当セグメントにおきましては、「知床らうす海洋深層水純水ブレンド」(エフィールウォーター)の販売本数が減少したこと等により、売上高は、637百万円と前年同期と比べ0百万円(0.1%)の減収となりました。売上高の減少に伴い売上総利益も減少したものの、販管費が減少したため、セグメント利益(営業利益)は、51百万円と前年同期と比べ10百万円(24.6%)の増益となりました。

③ 医療・産業ガス事業

当セグメントにおきましては、在宅医療機器のレンタルや販売が増加したこと等により、売上高は、3,948百万円と前年同期と比べ425百万円(12.1%)の増収となりました。売上高の増加に伴い売上総利益も増加し、販管費が増加したものの、セグメント利益(営業利益)は、246百万円と前年同期と比べ93百万円(60.9%)の増益となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の資産合計は20,881百万円となり、前連結会計年度末と比べ946百万円の減少となりました。この主な要因は、現金及び預金の減少148百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少863百万円、商品及び製品の減少108百万円並びに工具、器具及び備品の増加212百万円であります。

当中間連結会計期間末の負債合計は6,539百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,154百万円の減少となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少246百万円、電子記録債務の減少483百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少101百万円、未払法人税等の減少180百万円並びに長期借入金の減少214百万円であります。

当中間連結会計期間末の純資産合計は14,341百万円となり、前連結会計年度末と比べ207百万円の増加となりました。この主な要因は、利益剰余金の増加153百万円及びその他有価証券評価差額金の増加28百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2024年5月14日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,690,950	3,542,908
受取手形、売掛金及び契約資産	4,354,588	3,490,972
電子記録債権	271,878	276,324
商品及び製品	822,810	713,907
その他	575,684	568,845
貸倒引当金	△27,285	△22,546
流動資産合計	9,688,625	8,570,412
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,730,340	2,677,491
機械装置及び運搬具(純額)	599,748	574,219
工具、器具及び備品(純額)	1,258,819	1,471,373
土地	3,824,576	3,824,576
リース資産(純額)	296,332	371,282
その他	10,020	7,712
有形固定資産合計	8,719,836	8,926,655
無形固定資産		
のれん	1,548,943	1,516,710
顧客関連資産	717,637	687,112
その他	82,510	75,285
無形固定資産合計	2,349,091	2,279,108
投資その他の資産		
投資有価証券	682,168	722,355
関係会社株式	9,400	9,400
繰延税金資産	91,504	95,092
その他	287,572	278,191
投資その他の資産合計	1,070,644	1,105,038
固定資産合計	12,139,573	12,310,802
資産合計	21,828,198	20,881,215

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,805,150	1,558,558
電子記録債務	1,770,624	1,286,987
短期借入金	30,000	70,000
1年内返済予定の長期借入金	577,020	475,490
リース債務	116,827	136,266
未払法人税等	367,170	186,801
契約負債	54,719	16,911
役員賞与引当金	22,180	14,190
その他	816,289	794,717
流動負債合計	5,559,981	4,539,923
固定負債		
長期借入金	1,077,257	862,499
リース債務	209,047	272,143
繰延税金負債	275,548	289,145
役員退職慰労引当金	190,229	195,214
退職給付に係る負債	25,383	27,285
その他	356,471	353,520
固定負債合計	2,133,937	1,999,809
負債合計	7,693,919	6,539,732
純資産の部		
株主資本		
資本金	870,500	870,500
資本剰余金	974,185	988,290
利益剰余金	12,371,461	12,525,359
自己株式	△290,842	△280,362
株主資本合計	13,925,304	14,103,786
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	208,974	237,695
その他の包括利益累計額合計	208,974	237,695
純資産合計	14,134,279	14,341,482
負債純資産合計	21,828,198	20,881,215

(2) 中間連結損益及び包括利益計算書
(中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	13,022,477	14,839,352
売上原価	8,450,740	10,105,597
売上総利益	4,571,737	4,733,754
販売費及び一般管理費	4,408,762	4,389,958
営業利益	162,974	343,795
営業外収益		
受取利息	179	86
受取配当金	14,882	13,681
受取賃貸料	13,280	13,309
その他	30,099	30,845
営業外収益合計	58,441	57,923
営業外費用		
支払利息	4,780	4,195
不動産賃貸費用	4,064	4,048
その他	2,464	965
営業外費用合計	11,309	9,209
経常利益	210,106	392,509
特別利益		
固定資産売却益	13,167	12,882
投資有価証券売却益	1,570	—
投資有価証券清算益	—	16,536
特別利益合計	14,738	29,419
特別損失		
固定資産除売却損	4,125	3,442
特別損失合計	4,125	3,442
税金等調整前中間純利益	220,718	418,486
法人税、住民税及び事業税	123,621	166,611
法人税等調整額	△8,128	△1,351
法人税等合計	115,493	165,259
中間純利益	105,225	253,226
(内訳)		
親会社株主に帰属する中間純利益	105,225	253,226
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△55,257	28,721
その他の包括利益合計	△55,257	28,721
中間包括利益	49,968	281,948
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	49,968	281,948

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	リビング事業	アクア事業	医療・産業ガス事業	計		
売上高						
ぼっぼガス	2,281,992	—	—	2,281,992	—	2,281,992
エネルギー	4,686,733	—	—	4,686,733	—	4,686,733
住宅設備機器	1,755,262	—	—	1,755,262	—	1,755,262
アクア	—	638,017	—	638,017	—	638,017
在宅医療	—	—	1,691,545	1,691,545	—	1,691,545
医療ガス	—	—	800,088	800,088	—	800,088
産業ガス・機材	—	—	1,031,317	1,031,317	—	1,031,317
顧客との契約から生じる収益	8,723,988	638,017	3,522,951	12,884,958	—	12,884,958
その他の収益 (注) 2	137,519	—	—	137,519	—	137,519
外部顧客への売上高	8,861,507	638,017	3,522,951	13,022,477	—	13,022,477
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	8,861,507	638,017	3,522,951	13,022,477	—	13,022,477
セグメント利益又は損失(△)	△31,608	41,059	153,524	162,974	—	162,974

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の合計は、中間連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2 「報告セグメント」における「その他の収益」は、「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」に基づき実施される「電気・ガス価格激変緩和対策事業」により、LPガス料金の値引きの原資として受領する補助金であります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	リビング事業	アクア事業	医療・産業ガス事業	計		
売上高						
ぼっぼガス	2,455,529	—	—	2,455,529	—	2,455,529
エネルギー	6,081,042	—	—	6,081,042	—	6,081,042
住宅設備機器	1,611,735	—	—	1,611,735	—	1,611,735
アクア	—	637,527	—	637,527	—	637,527
在宅医療	—	—	1,913,890	1,913,890	—	1,913,890
医療ガス	—	—	865,332	865,332	—	865,332
産業ガス・機材	—	—	1,169,672	1,169,672	—	1,169,672
顧客との契約から生じる収益	10,148,307	637,527	3,948,895	14,734,730	—	14,734,730
その他の収益 (注) 2	104,621	—	—	104,621	—	104,621
外部顧客への売上高	10,252,928	637,527	3,948,895	14,839,352	—	14,839,352
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	10,252,928	637,527	3,948,895	14,839,352	—	14,839,352
セグメント利益	45,678	51,167	246,950	343,795	—	343,795

(注) 1 セグメント利益の合計は、中間連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2 「報告セグメント」における「その他の収益」は、「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」に基づき実施される「電気・ガス価格激変緩和対策事業」により、LPガス料金の値引きの原資として受領する補助金であります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。